

# 文化財保護強調週間

11月1日～7日

昭和24年に奈良法隆寺の金堂が火災に見舞われ、壁画が失われました。これを契機に、貴重な財産を守ろうと翌25年に「文化財保護法」が制定されました。

さらに昭和29年に法隆寺金堂が修復され、竣工したのをきっかけとして定められたのが「文化財保護強調週間」です。

博物館 ☎68♦1881



三谷町北区山車蔵〔登録文化財〕

## 市内にある文化財は何件？

市には、現在120件の文化財があります。

- ・ 国指定文化財 8件
- ・ 国登録文化財 1件
- ・ 県指定文化財 7件
- ・ 市指定文化財 104件

この数は所有者や所在地の変更などでも変わりますが、時には滅失によることもあります。市内一の大樹だった「長存寺のマツ」〔市指定天然記念物〕は枯死のため、指定解除になっています。

## 登録文化財って何？

戦後、急速な都市化が進む一方、近代以降に誕生したさまざまな建造物が、十分にその価値を認められる前に取り壊されてしまうことが相次ぎました。

そこで文化財指定よりも規制が緩やか（建造物の外観を保存し内部は改装して活用など）な「文化財登録制度」が平成8年に導入されました。

最初は建造物のみでしたが、平成16年に法律が改正され、現在はそのものが対象になっています。

- ・ 登録有形文化財（建造物）
- ・ 登録有形文化財（美術品）
- ・ 登録記念物（遺跡・名勝地・動植物など）

## 蒲都市にも登録文化財はある？

平成19年度に「三谷町北区山車蔵」が登録有形文化財（建造物）になりました。現在、市内にある唯一の登録文化財です。

この山車蔵は、大正10年に建てられたもので、レンガ造平屋建、瓦葺です。正面のアーチ状の両開扉から山車を出し入れするので、その高さはおよそ6メートルもあります。レンガ造の山車蔵は数が少なく、再現することが容易でないことから、登録されました。

## 文化財を大切に

中部地方の代表的なクスの巨木「清田の大クス」（国指定文化財／天然記念物）は、樹木の専門

家の樹勢診断を受け、根の生育環境を改善していく必要があるとの助言をいただきました。そこで今年の7月6・7日に、「清田の大クス愛好会」会員らの手で根元付近の土を掘り返してスキヤ落葉などを混ぜ、空気や水分が十分にゆき渡るように土壌改良作業を行いました。

文化財は、先人たちが遺してくれた貴重な財産です。過去から継承された文化財を未来へ引き継ぎ伝えていくために、文化財などを見学・鑑賞する際は、「フラッシュ撮影禁止」「火気厳禁」などのマナーを守るように心がけてください。



土壌改良に取り組む「清田の大クス愛好会」の皆さん